(1)JavaEE

Java Platform, Enterprise Edition

特徴

- 大規模システム向けのフレームワーク。
- ・ServletやJSP、EJBやJavaの各種APIなど、企業システムの構築に必要な機能がまとめて 提供されている。
- ・更新頻度が遅く、最新技術を反映させるよりも標準仕様としての安定感が重視されている。

2Play Framework

特徴

- ・Javaと、Javaとの連携が容易なプログラミング言語Scalaで書かれたオープンソースのフレームワーク。
- ・軽量さと高い生産性。CPUリソースやメモリ使用量が少ないので、軽快に動作。
- · Java標準のWebアプリケーション仕様であるJava EEに準拠していない代わりに、シンプルに開発を進められるメリットがある。
- 軽量さや柔軟性が求められる開発で採用されているよう。

3 Spring Framework

特徴

- ・データベースへのアクセスやトランザクション処理などをサポートするフレームワークをはじめ、多数のフレームワークの集合体。
- ・変更に強い。DI (Dependency Injection: 依存性注入) という仕組みが導入されており、 依存性のあるプログラムは外部から取りいれるようになっているので、ひとつひとつのプロ グラムを独立させやすくなっている。
- ・保守性・再利用性が高い。

AOP(Aspect Oriented Programming: アスペクト指向プログラミング)というプログラミングを用いることが出来る。これはクラスには「本質的な処理」のみを書いて、「本質的ではない処理(共通化出来る処理)」を別に書くといったもので、主に必要となる処理とそうではない処理を分けることで、コードをわかりやすくする効果がある。それによって、何かバグや不具合があった場合にも原因を特定しやすくなる。また、共通のプログラムもまとめやすくなるので、再利用も容易になる。